

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円、ポンドドルに関して、日足、4時間足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末 10 月 9 日 NY 終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

尚、コメント内のスイングトレード戦略について、「買い(打診買い、押し目買い)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、+1ラインからセンターラインのゾーンで打診買い、センターラインから-2ラインのゾーンで押し目買いを意味します。「売り(打診売り、戻り売り)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、-1ラインからセンターラインのゾーンで打診売り、センターラインから+2ラインのゾーンで戻り売りを意味します。

◆こちらは有料会員様向けの配信のサンプル動画です。⇒ <https://youtu.be/cptJWmq8qqQ>

◆マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@のご紹介です。
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

◆有料会員様用のページは以下をご照会してください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=下落バイアスを伴ったレンジ局面

○遅行スパン=陰転しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、+1のラインと-1のラインの間をコアとする、下落バイアスを伴ったレンジ相場と判断。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2のラインにはほぼ到達済みと読む。

一方、赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが点灯中。

尚、スパンモデルシグナルは、より短期の、赤色スパンは、より長期の判断となる。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1のラインの下方で引けて以降、調整の反落局面と判断。尚、目先、調整の反落局面の最終ターゲットである-2のラインにはほぼ到達しており、最終局面にあると読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインにはほぼ到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインにはほぼ到達済み。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反騰局面。上昇バイアスを伴ったレンジ相場。

○遅行スパン＝陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が-1ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。尚、目先、+2ラインとセンターラインの間をコアとする上昇バイアスを伴ったレンジ相場とも読める。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルが点灯中。ただし、判断は中立。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反騰局面。上昇バイアスを伴ったレンジ相場。

○遅行スパン＝陰転しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が-1ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。尚、目先、+2ラインとセンターラインの間をコアとする上昇バイアスを伴ったレンジ相場とも読める。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに接近中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反騰局面。上昇バイアスを伴ったレンジ相場。

○遅行スパン＝陰転しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が-1ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。尚、目先、+1ラインとセンターラインの間をコアとする上昇バイアスを伴ったレンジ相場とも読める。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反騰局面。上昇バイアスを伴ったレンジ相場。

○遅行スパン＝陰転しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が-1ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。尚、目先、+1ラインとセンターラインの間をコアとする上昇バイアスを伴ったレンジ相場とも読める。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。目先、終値と+2ラインとの位置関係を注視したい場面。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド入りするかレンジ相場入りするかどうかの瀬戸際。

○遅行スパン=陽転してきており、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+2ラインと+1ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」。尚、今後、遅行スパンが陽転し続け、終値が+1ラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向に変化すると、本格上昇トレンド入りする可能性が高まる点、注意しておきたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

■ポンドドル(GBP/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド入りするかレンジ相場入りするかどうかの瀬戸際。

○遅行スパン=陽転してきており、基調として、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+2ラインと+1ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「カウンタートレード」「レンジトレーディング」。尚、今後、遅行スパンが陽転し続け、終値が+1ラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向に変化すると、本格上昇トレンド入りする可能性が高まる点、注意しておきたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

以上です。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。